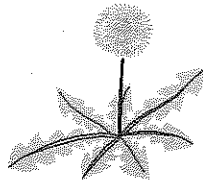


たんぽぽ

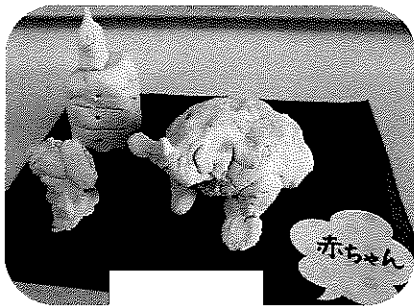


東広島市立西志和小学校特別支援学級
学級通信 No. 3 令和2年5月20日
担任

久しぶりの登校日

新緑の5月。学校から見える志和の山、水をはった田んぼや畑の緑が清々しいです。先日の中国新聞には、初夏の緑について、「一口に緑といっても、濃淡や色合いは実にさまざま。萌黄色とか若竹色とか、80を超える和名があるそうだ。」とありました。先日、
「自転車に乗ったよ!」と教えてくれましたし、
毎日、愛犬と近所を散歩しているそうです。二人とも、堀地域のいろいろな緑が目に入ったのではないかと思います。空気はさわやかで、気温もちょうど良く、気持ちの良い季節ですね。

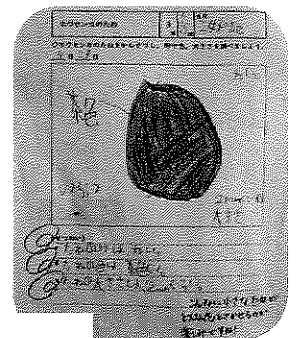
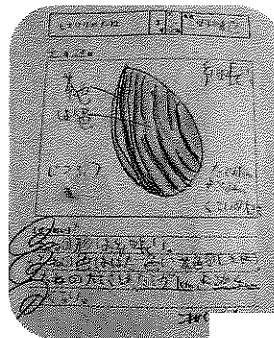
さて、長い休業になりましたが、少しずつ元の学校生活へともどってきてつつあります。この間、家で過ごす時間が多く、しんどいこともあったかなと思いますが、電話で状況を教えていただいたり、提出された課題を見たりすると、二人ともできることからコツコツ取り組んだ様子がよく分かりました。おうちの方には、細やかな声かけ、「たかはちウィーク」へのコメント、課題の丸付け、分からないところの解説まで、たくさんご協力いただき、本当にありがとうございます。



休業中の作品紹介

3年生 理科 (種の観察)

5年生 図工 (造形)



次回の登校日は 27日(水) です

- ★ 今回と同様に、バス登校7:20(杉坂発)、下校は11:30学校発です。
間をとって座るよう、お子様にお声かけください。
- ★ 朝、検温をして、連絡帳へ張り付けた健康カードに記入をお願いします。

二十四節気は半月毎の季節の変化を示していますが、これをさらに約5日おきに分けて、気象の動きや動植物の変化を知らせるのが七十二候です。

七十二候 ～竹笋生(たけのこしょうず) 5月15日頃～

先日、
日記を読ませてもらっていると、「今日は、たけのこさんまいでした。」と、食卓に並んだたけのこ料理がおいしかった様子が書いてありました。旬を味わったんだと嬉しく思いました。まさに、この時期はたけのこが生えてくる頃。成長が早く、一晩でひと節伸びると言われています。竹にも種類があり、生えてくる時期が違います。一般的に食用で出回る「孟宗竹」は3月から4月頃、「淡竹」は5月中旬、「真竹」は5月下旬が旬だそうです。種類によって、旬の時期が少しずつ違いますね。ちなみに、竹も花が咲くとか。竹はイネ科で、稲のような花だそうです。その花はなんと、孟宗竹が67年に一度、真竹は120年に一度しか咲かないと言われています。一生の内に見られるか見られないか、とても希少な花ですね。

学校生活の中でも、子ども達と季節のうつろいを感じながら過ごしていきたいと思います。

